

トピックス Topics

毎月第4金曜日号でお伝えします



みんなが歩きやすい歩道づくりを進めます

障害者も参加して 人に優しい歩道づくり

六月十八日、お年寄りや車いす、視覚障害者のかたがたが川尻、山王地区で歩道のバリアフリー点検を行いました。歩きながら不便な点を指摘してもらい、歩行者だれもが不自由さを感じることはない歩道づくりを進めようというものです。

約六キロの区間を歩き、電柱や街路樹で幅が狭くなっている所や点字ブロックの不備など、参加者の指摘は七十七か所。歩道にはみ出た看板にぶつかりそうになったり、駐車中の車を避けて車道に降りて通行する場面も見られました。

点検を受けて、市では、すぐに行えるものから改良にとりかかります。点字ブロックの上に乗車や自転車を止めないように、また、看板の置き場所などにもご配慮をお願いします。

秋田を知り、 自信を持ってPR



添川の聖体奉仕会マリア庭園で

新幹線「こまち」に乗って秋田を訪れる観光客が増えています。そこで、市民のみなさんが県内外の人たちに秋田市を自信を持ってPRできるようにと、

六月二十八日、市内観光施設を紹介する見学会を開きました。秋田観光コンベンション協会が主催したものです。

大型バス二台で出発し、佐竹史料館、御隅櫓、平野政吉美術館、仁別の植物園、添川の聖体奉仕会、高清水の秋田城跡東門、赤れんが郷土館、ねぶり流し館を見学。涙を流したことで知られる聖体奉仕会のマリア像を目にした参加者は「なんて言ったらいいか、とても不思議な感じ」と感想を話していました。目と心を大きく広げれば、街には再発見することがたくさんあります。

天使のハーモニーを 神戸に届けよう

七月一日、聖霊高校吹奏楽部の「ハンドベルクワイヤ」のみなさんが、旭北小学校でハンド



標的めがけて放水する出場者

熱戦、消防操法大会 城東分団が六連覇

七月五日、市内の消防団二十

「おじいさんの古時計」など十曲を披露。「めだかの学校」の演奏には旭北小全校児童の大会唱も加わり、会場は終始、天使の音色に包まれていました。



心やすらぐ天使の音色が響きました

七月十日、保育所の保母さんから七十五人が参加して、乳幼児突然死症候群の知識や小さな子どもの応急手当の仕方を学ぶ講習会が、市役所で開かれました。



人形を使って万一の時の実習



海の底ではどんなふうに見えるんだろう

このコンクリートブロックは、秋田港の防波堤を保護するためのものです。来月には海中に沈められます。今度は、海底でお魚さんたちを楽しませてくれることでしょう。

乳幼児の安心アップ！ 保母さんの救命講習会

今大会の成績は次のとおり。優勝した分団は、九月の全県大会に秋田市代表で出場します。

ポンプ車操法の部 優勝「城東分団(六連覇) 二位」秋田中央分団(築山) 三位「牛島分団 小型ポンプ操法の部 優勝」四ツ小屋分団 二位「外旭川分団 三位」上新城分団 四位「飯島分団 五位」浜田分団

秋田港のお魚に 絵のプレゼント

七月十一日、まもなく海に沈めるコンクリートブロックに絵を描くイベント「海の画廊」が秋田港で開かれ、市内九つの小学校から十八組七十八人が参加しました。

大きなキャンバスに小学生たちは悪戦苦闘。「最初は楽しかったけど、下書きどおりにいかないし、時間もなくなるし、仕上げるのに苦労しました。でも、おもしろかった」と、高清水小の渡辺理香さん、工藤佳美さん、戸嶋祥子さんの仲良し三人組。